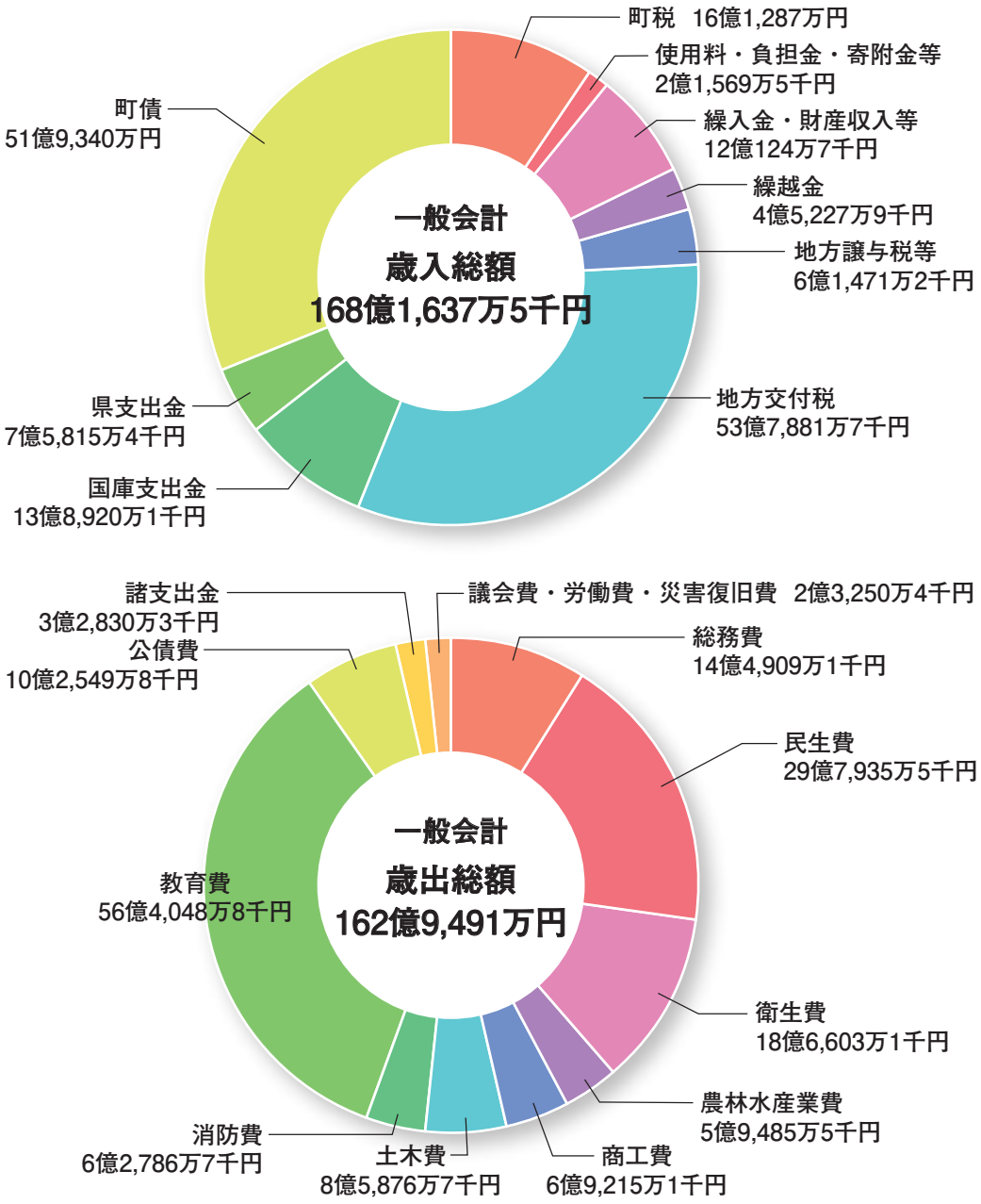
# 令和７年度 三種町の決算報告

## 一般会計決算状況

一般会計決算額は、歳入が168億1637万5千円、歳出が162億9491万円で、差引額は5億2146万5千円でした。このうち翌年度に繰り越すべき財源1億3952万2千円を控除した実質収支額は、3億8194万3千円です。

前年度比で、歳入は町債の借入や基金の取崩しが増加したことから、38億3312万1千円の増となりました。歳出は、統合中学校整備事業の実施や一般廃棄物処理施設整備事業負担金などにより、37億6393万4千円の増となりました。






## 地方債の状況

一般会計における地方債残高は、およそ137億9千万円です。前年度比では、統合中学校整備事業や一般廃棄物処理施設整備事業負担金などの大型事業による借入によって、総額で約42億2千万円の増となりました。

